データについて

集計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

DPC導入の影響評価に係る調査に提出している、データを使用
〇様式1（サマリーデータ）・・・459件
　入退院情報、病名情報等
　※入院後24時間以内に死亡した患者、臓器移植は集計対象外。

〇様式4・・・554件
　医療保険診療以外の診療の有無に係る情報
　医科レセプトのみの患者

総括

①年齢階級別患者数
　入院患者数は前年度（2021年度）から約26％減。

⑥診療科別主要手術別患者数等
　全体の手術件数は、前年度（2021年度）から約30％減少。

〇クラスター発生に伴う入院制限により患者数・手術件数が顕著に減少したと考える。

①年齢階級別退院患者数

＜定義＞
・令和4年度に当院を退院された患者様（一般病棟に1回以上入院した患者様）の入院時年齢を10歳刻みで集計。
ただし、入院後24時間以内に死亡退院した患者様は除きます。
・患者数が10未満の場合は、-（ハイフン）で表示しています。

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
患者数	－	－	－	12	20	59	75	151	132

当院は大分県内でも特に高齢化率の高い地域にあり、人口のうち70歳以上の方が占める割合が40%となっています。
入院患者様も70歳以上の方が全体の78%を占めており、年代別では80歳代が最も多く、全体の約33%を占めています。
入院患者数は前年度（2021年度）から約26%減少しており、特に80歳代の患者数は約40%減少しています。
ただし、地域包括ケア病床へ直接入院された方は集計対象外となるため、実際の患者数とは異なります。

②診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

DPC対象病院ではないため、未作成。

③初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数

<定義>

・5大癌（胃癌、大腸癌、乳癌、肺癌、肝癌）について、初発と再発に分けて患者数を表示。

・令和4年度に当院を退院された患者数（一般病棟に1回以上入院した患者様）を集計。

　ただし、入院後24時間以内に死亡退院した患者様は除きます。

・入退院を繰り返している場合は入院回数分を集計。

・患者数が10未満の場合は、-（ハイフン）で表示しています。

	初発					再発	病期分類基準（※）	版数
	Stage Ⅰ	Stage Ⅱ	Stage Ⅲ	Stage Ⅳ	不明			
胃癌	-	-	-	-	-	-	1	8
大腸癌	-	-	-	-	-	18	1	8
乳癌	-	-	-	-	-	-	1	8
肺癌	-	-	-	-	-	-	1	8
肝癌	-	-	-	-	-	-	1	8

※UICC病期分類「1」、癌取扱い規約「2」

当院では、大腸癌治療に伴う入院患者様が最も多くなっています。

④成人市中肺炎の重症度別患者数等

＜定義＞

・令和4年度に当院を退院された患者様（一般病棟に1回以上入院した患者様）のうち、

〇「入院の契機となった傷病名ICD」と「医療資源を最も投入した傷病名ICD」がどちらも「J13」～「J18$」

〇年齢が20歳以上

上記の条件に該当する患者様を集計しています。

ただし、入院後24時間以内に死亡退院した患者様は除きます。

・入退院を繰り返している場合は入院回数分を集計。

・重症度分類は、A-DROPスコアを用い、軽症～超重症の4段階で表記。

・患者数が10未満の場合は、-（ハイフン）で表示しています。

	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	-	-	-
重症	-	-	-
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

市中肺炎とは、通常の社会生活の中でかかる肺炎のことです。

誤嚥性肺炎は、集計対象外です。

⑤脳梗塞の患者数

<定義>

・令和4年度に当院を退院された患者様（一般病棟に1回以上入院した患者様）のうち、
「医療資源を最も投入した傷病名ICD」が「I63$」の患者様の患者数数、平均在院日数、
平均年齢、転院率（%）を集計。
ただし、入院後24時間以内に死亡退院した患者様は除きます。

・患者数が10未満の場合は、-（ハイフン）で表示しています。

発症日から	患者数	平均 在院日数	平均年齢	転院率
-	13	69.15	83.38	0.00%

発症日から「3日以内」と「その他」の方を合計した数となっています。

⑥診療科別主要手術別患者数等（診療科別症例数上位5位まで）

＜定義＞
・令和4年度に当院を退院された患者様（一般病棟に1回以上入院した患者様）の主たる手術（又は点数の高い手術）を集計。
ただし、入院後24時間以内に死亡退院した患者様、軽微な手術・臓器移植は除きます。
・診療科別の主要手術について、患者数、術前・術後の平均在院日数、転院率、平均年齢を集計。
・10未満の数値の場合は、-（ハイフン）を記入しています。
※：同一入院期間に複数の手術を行っていても主たるもののみ集計しているため、実際の手術件数とは異なります。

内科

全てが10件未満のため、表の掲載不要

外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2cm未満）	46	0.0	0.9	0.0	67.1
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	12	0.8	2.0	0.0	85.2
K6335	ヘルニア手術（鼠径ヘルニア）	－	－	－	－	－

整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢
K0461	骨折観血的手術（上腕）（大腿）	15	4.7	46.3	0.0	86.7
K0821	人工関節置換術（股）（膝）	12	5.7	36.0	0.0	81.4
K0811	人工骨頭挿入術（股）	－	－	－	－	－

⑦その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

＜定義＞

・令和4年度に当院を退院された患者様（一般病棟に入院した患者様）のうち、
「医療資源を最も投入した傷病名」が【播種性血管内凝固症候群】、【敗血症】、【その他の真菌感染症】、【手術・処置等の合併症】の場合、「入院の契機となった傷病名」と同一か異なるかを区別して症例を集計。

・10未満の数値の場合は、-（ハイフン）を記入しています。

傷病名	入院契機	症例数	発生率
播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
	異なる	-	-
敗血症	同一	-	-
	異なる	-	-
その他の真菌感染症	同一	-	-
	異なる	-	-
手術・処置等の合併症	同一	-	-
	異なる	-	-